

令和6年度 大田区立洗足池小学校 学校経営方針（概要）

おおた教育ビジョン「笑顔とあたたかさあふれる未来を創り出す力を育てます」

【めざす学校像】

- 「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」という理念の実現を本気で目指す学校
- 常に改革の意識をもち、直面する課題を正面から受け止め、課題解決に邁進する熱意にあふれた学校

【校訓】

やりぬく子、考える子、思いやる子、元気な子

【教育目標】

- 「分かった、できた」をふやせる子〔知識及び技能〕
- 「分かった、できた」をいかせる子〔思考力、判断力、表現力等〕
- すすんで学びに向かう子〔学びに向かう力、人間性等〕

【めざす児童像】

- 自ら価値のある課題を見付け、解決のための取組を通して「知りたい」「調べたい」「伝えたい」を追究する児童
- 相手の考えを受け取り、協働して粘り強く取り組む児童

基本方針1

「よりよい学校教育を通してよりよい社会を創る」という理念の実現のために、一人一人の教職員が目標を共有し、組織的、協働的に教育目標の達成を図るとともに、社会との連携及び協働によりその実現を図っていくと、社会に開かれた教育課程の実現を目指す。

基本方針2

一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることを目指し、教育目標を通して目指す児童像の実現を図る。

基本方針3

学校全体で、カリキュラム・マネジメントを推進し、教科等横断的な視点で教育課程を組み立てていくこと、教育課程の実施状況を評価・改善していくこと、人的・物的な体制を確保していくことを通して、教育目標の実現を図っていく。

【教育目標実現に向けた学校経営の視点と具体的取組】

【視点① 学級経営の充実】

- 自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働できる素地を養うために、自治的で居心地のよい学級集団作りを推進する。
- ✓ 授業での討論や学級会など、多様な話し合い活動の充実を図ります。
 - ✓ 全学年、年2回 QU アンケートを実施し、結果をもとに学級集団作りの手立てを学年ごとに検討し、学級経営の充実を図ります。

【視点② カリキュラム・マネジメントの推進】

- 総合的な学習の時間及び生活科を中核に据えた教科等横断的な視点で、本校独自の教育課程を編成するカリキュラム・マネジメントを推進する。
- ✓ 総合的な学習の時間及び生活科を中核に、国語科等との関連をはかり、自身の課題を解決する学習の機会の充実を図ります。
 - ✓ 「知りたい」「調べたい」「伝えたい」を引き出すため、地域等の人材の活用や体験活動を積極的に取り入れます。

【視点③ 組織的な健全育成】

- いじめや不登校など多様化する児童の健全育成上の課題に対する理解を深め、学校全体で改善を図り、多様な他者を尊重する意識を醸成し、より高い人権感覚を身に付けさせる。
- ✓ 「特別の教科 道徳」において、いじめを題材にした授業を全学級で年3回実施します。
 - ✓ 生活指導部が中心となり、定期的にいじめアンケート等を実施し、丁寧に児童の様子をみとり、「いじめ見逃し0」を目指します。